

4.5.4 元気話．消えたレプリコーン ～アイルランドの民話より～

アイルランドの民話に出てくるレプリコーンという妖精の話をご存じだろうか。下の図1において妖精は15人いる。この上の部分を入れかえたものが図2である。レプリコーンの数を数えると14人しかいない。1人はどこにいったのだろうか？

(なお画像は「新高校数学Ⅰ 実教出版」より引用しました。)

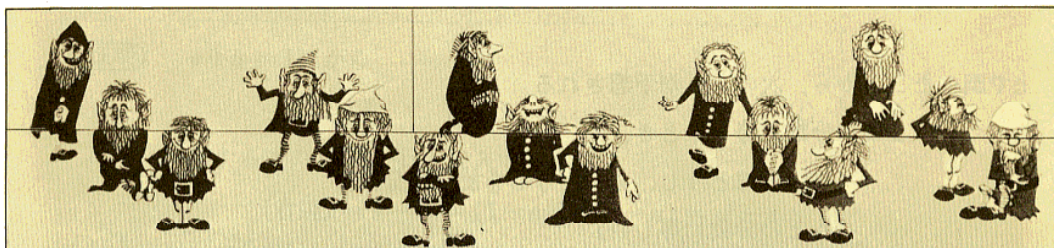


図1 移動前

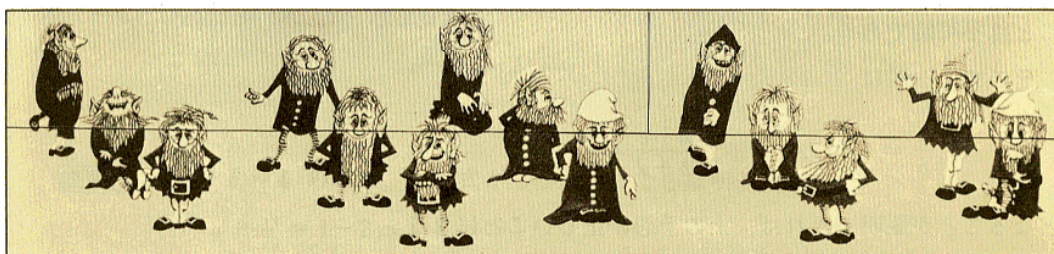


図2 移動後

4.5.4.1 元気話．悪魔のうちわ (DEVIL'S FAN)

もう一つありました。「悪魔のうちわ」です。左には悪魔は13匹,内側を 30° 回すと12匹です。



数学セミナーの文が面白かったので載せますね。

3年前ボクは、松屋銀座のパズル大博覧会で大型のこのパズルを展示した。するとヘンなオジサンが、ある悪魔を指さして、「この悪魔が消えるのだ」と言い張っていた。そこで、説明員が、「それをシッカリ押さえていてください」と言いながら回転させると、「アレ？ 消えないぞ！」と首をかしげた。ついには13匹全部を1匹ずつ指で押さえては回し、どれも消えないことを確認して頭を抱えこみ、やがて顔から血の気が引いた。すぐそばに監修者としてボクがいた。でも、いくらそのオジサンが悩もうと、ボクはニヤニヤ笑うだけで答えを教えてあげなかった。するとそのオジサンは、突然ボクを指さして「アンタが消えた悪魔だ！」と言い出した。(数学セミナー 1991年7月号)